

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

事業者名: 平勝商事 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組を記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念、経営目標を毎月の定例会で読み合わせをしている。								8	9													17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		毎日の朝礼時にコンプライアンスを周知徹底している。																						16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		定例会で業界内のルールに従い従事するように社員に口頭と書面で指導している。												10										16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		廃棄物で特に環境に悪影響を与えるものについては、本社事務所で管理しており、廃棄方法も代表者が提携業者に指示・依頼している。																						16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年10月までに知的財産保護について勉強をし、就業規則に明記する。								8.2 8.3	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		24時間厳重に管理している。個人情報は紙ベースでの保存がメインで、施錠管理しており、事務所にもセキュリティをかけている。																						16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		お客様来社時に口頭でヒアリングやアンケートなどを実施し、それを業務日誌に記載をして、社内でも共有している。各品目の買取値や今後の動向などをお客様にお伝えし、それに対してのご質問やご意見を毎月の定例会で周知徹底している。																					16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及び生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		問題が発生した時点で解決に取り組む。お客様の声としてそれら業務日誌に記載し、毎月の定例会で共有している。各スタッフの意見をヒアリングし、代表が最終的に意見をまとめて各取引先とも共有している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17				
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		【予定】令和4年10月までにBCPマニュアルを策定する。災害時の連携訓練や避難所の確認を行う。										9			11			13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		男女問わない若手後継者の育成を行っている。ベテラン教育係を決め、根気よく指導している。社長の業務を代行して行うことのできる後継者の育成を目指している。									8	9												17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8					12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		ジェンダーフリーについて、日頃から話し合いを行い理解を深めている。従業員スタッフとの対話やコミュニケーションを積極的に行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3										16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		社員の体調に気を配り、機械の定期点検を徹底し、事故防止に取り組んでいる。			3							8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の規定を就業規則に明記しており、雇用形態に関わらず評価基準を統一化している。					5.5				8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		平成28年から残業なしを目指す活動をしている。年間労働時間、労働日数を数値化し従業員に配布済み。仕事の時間配分や、共有できる内容については各スタッフで協力して時間内に終わらせるような仕組みを構築している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3												
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		就業資格や免許の取得費用を会社が負担しており、重機操作方法や廃棄物処理方法などの実務の教育を先輩社員が行っている。				4	5.5			8	9													
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		心身ともに健康を維持できるよう定期的に従業員との面談機会を設けている。健康診断の経費を会社が負担しており、各検査項目で希望のあるものがあればそれを補助している。			3						8												17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性・外国人・障がい者の採用を積極的に行う。【予定】令和4年10月までに左記の採用を1名行う。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3										16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		感染症対策のため、事務所内を定期的に換気している。感染者数が多い時などは時差出勤を取り入れており、会議などにはウェブを採用している。			3						8	9.1		11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4					8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 平勝商事 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害廃棄物の判断基準を定期的に勉強し、説明できるようにしている。各スタッフが分別できる能力を身につけ、リサイクルできない廃棄物(断熱材、木くず、廃油など)は専門の業者に委託処分している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年12月までに、簡易計算シートを用いて、電力やガソリンなどのエネルギー使用量を把握をする。各使用量を確認しながら削減に取り組んでいく。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年12月までに、簡易計算シートを用いて、温室ガスの排出量を把握する。排出量を確認しながら排出抑制に取り組んでいく。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・くり返し使えるエコバッグ使用している。・こみをフレコンバッグに詰め込み、飛散しないようにしている。・廃油を特定のタンクに入れて、専門業者に処理を委託している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		リユース・リサイクルを最優先に考え、ゴミと資源を適切に分別している。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水を心がけ、事務所のトイレは節水仕様になっている。汚水は浄化してから排出するようにしている。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		リユース品・リサイクル品の使用している。(廃フレコンバッグ、パレットなどの再利用をしている。)										9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	事務所の入り口に、緑のカーテンを設置している。												11.6 11.7			13.1 13.3	15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5				13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	プラスチック製品の使用を減らすようにしている。従業員スタッフにも水筒持参を促し、ペットボトル飲料の使用を減らす。プラスチックストローの使用を停止している。													12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2			13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 平勝商事 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		業務事故ゼロを目標に、重機、リフトなどの定期点検を専門業者に依頼している。来社いただいたお客様にスムーズに荷卸していただくため、品目ごとに区切りを設け、整理整頓行っている。			3.9						9			12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		HPIにはユニバーサルデザインフォントを採用している。									9.1	10	11.7											17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15						17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	当社事務所のリフォームには地元の木材を使用している。							7						12.2	13.1		15							
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15					17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		八代市への国際交流協会立ち上げに尽力し、現在役員として、行政・市民・企業など一緒になって活動の運営を手伝っている。そのほかにも清掃活動や防災訓練の参加、地域高齢団体等に寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		事務所近辺のハザードマップを事務所に掲示している。防災のために日頃から整理整頓を心掛けている。				4								11.5		13.1					16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	こども110番のお店に登録している。		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1					16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1									
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	人権集会に積極的に参加をしており、事務所に持ち帰ってスタッフ間で共有している。(ジェンダー平等・LGBTQ・部落問題などについての理解)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4					8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	HPをうまく利用して、自社の仕事内容を理解しやすいようにしている。また県内の高校、短大に求人を出している。県内の若手採用に力を入れている。																						17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15					17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。